

第3回なんでもEV60分耐久レース

(EVバイク・EVスケーター・その他)

特別規則書

公示

本競技は環境意識の向上、低公害車の研究開発、大量普及そして物作からの環境教育、これらを開催目的としてJAF(日本自動車連盟)届出行事として開催する。

〈第2章〉 エントリー

第11条 参加申込み

- エントリーの受付は2005年2月28日から4月8日とする。
- 1 チームの登録代表者はメンバー全員の行動の責任を負うものとする。
 - 3 チームの登録代表者は、5月19日(木)12時まではメンバー及びドライバーの変更ができる。(保険料の返却はしない。)
- 但し、2005年5月10日以降の変更内容に関しては、公式リストに記載されないことがある。
- 4 参加申込方法/現金書留にて必要書類とエントリーフィー・保険料を開催概要第9条大会事務局へ郵送する。又は必要書類を郵送しエントリーフィー・保険料を銀行振込する。
- 振込先 : UFI銀行 上本町支店 普通口座 4664534 エコカーフェスタ事務局

第12条 エントリーフィー

各クラスの参加料を以下の通りとする。

小中学生 : ￥2,000 -
高校生 : ￥5,000 -
高専・短大・大学 : ￥8,000 -
一 般 : ￥12,000 -

第13条 保険

- 参加チームのメンバーは、全員、本大会に関し、有効な保険に加入しなければならない。
- 主催者の手配できる保険は次の通りとする。
- ドライバー1名3,870円(死亡・後遺障害:1,000万円/入院3,500円/通院1,750円)
メカニック1名1,220円(死亡・後遺障害:500万円/入院3,400円/通院1,500円)
- 希望者は5月10日までに事務局必着で申込まなければならない。
- 各自手配による保険に加入する場合は、主催者の手配する保険と同等もしくはそれ以上の仕様であり、保険証書の複写(コピー)を5月10日までに事務局必着で送付しなければならない。
- 2 すべての参加者は、事故・損失により損害が生じた場合、自己の責任において一切の処理を行わなければならない。また主催者及び大会役員、コース施設管理者が一切の損害補償の責任を免除されていることを承知していなければならない。

〔第3章〕 競技概要

この競技は与えられたエネルギーをいかに上手に使い切るかを競うものであり、創意工夫、知的挑戦のレースである。大会審査委員会、競技委員会役員名は公式通知にて発表する。

第14条 コース

この競技は神戸空港特設コースの周回コース約700mのコースを使って行われる。

第15条 競技内容

世界各国で製作販売されているものや手作りのEVバイク、EVスクーターなどなどの軽EV車両による60分耐久レース。

第16条 参加車両の識別

各チームに識別記号(レース区分・クラス区分・ナンバー)を割り当てる。

第17条 部門、クラス、賞典

部門	総合	クラス		
EVバイク	1～3位	市販車	手作り鉛バッテリー バッテリーの重量は 16kgまで	手作り 鉛以外のバッテリー
EVスクーター		～12才	～18才	19才～
その他全て		～18才	～36才	37才～

各クラスは参加台数の1/2まで。最大3位までとする。

第18条 スタート

原則としてグリッドからの一斉スタートとする。

第19条 走行

原則としてすべての競技車両は左側(コース内側)走行とする。

- 2 走行は車間距離や速度差に充分配慮し、走行車両に追いついた場合は、クラクションで合図した後、右側を追い越すこととする。
- 3 後方に追い越そうとしている競技車両がある場合は、安全かつ速やかに進路を譲って追い越しさせること。
- 4 いかなる場合も逆走行やショートカットをしてはならない。
- 5 競技時間中の修理は、ドライバーが車載工具を使って行う場合に限り認められる。
- 6 ドライバー及びオフィシャルを除き、いかなる場合も停止している競技車両に触れることは許されない。
- 7 すべての競技者は競技中に緊急車両、オフィシャルカー、公式記録員の車両がコース内を走行することを承知していなければならない。

第20条 競技終了

競技時間は1時間とする。

- 2 先頭の車両に上記競技時間経過以後ゴール地点でチェッカーフラッグが振られその後全ての車両にチェッカーフラッグが振られ競技は終了する。
- 3 チェッカーフラッグは3分間振られる。
- 4 なんらかの理由により競技が中断した場合、それぞれのレースで3周回(先頭車両)以上でレース成立とする。

第21条 成績

周回数の多い順、又早く到着した順にその栄誉を表彰する。